



第1期大規模太陽光発電事業の安全祈願祭開催 ～環境都市「豊岡エコバレー」のシンボルを整備～

「豊岡エコバレー」を目指すシンボルとして、再生可能エネルギーの地産地消を進めるとともにエネルギー利用の多様化を促進するため、大規模太陽光発電事業に取り組むこととし、2期に分けて事業実施する。

第1期事業の業務委託契約を6月27日に締結し、今年度中に整備することとしている。
なお、7月に受託事業者の主催で安全祈願祭が行われる。

1 安全祈願祭

(1) 日 時

平成24年7月30日(月)10:00～

(2) 場 所

山宮グラウンド(日高町山宮1516)

(3) 出席者

市議会(森田健治議長、椿野仁司副議長、企画総務委員会:門間雄司委員長、井上正治副委員長など)

市(中貝市長、中川副市長、真野副市長など)

地元・業者関係者など

約60人

《参考》

第1期大規模太陽光発電事業業務委託契約概要

発電事業の概要

- ・最大出力:681.03kW
- ・予想年間発電量:約618,000kWh(一般家庭約200軒分)
- ・使用太陽電池:(株)カネカ製薄膜シリコンハイブリッド太陽電池
- ・使用枚数:115W×5,922枚

受託者

株式会社 カネカ

代表取締役社長 菅原 公一

契約金額

304,500千円